

あいあいあい

組合員と生産者の協力で もぐもぐミニウインナー ついに完成!

理事 成澤菜穂子

あいコープオリジナルのPB商品
品を自分たちの手で開発したい!
という熱い思いを持った組合員が
集まり、2015年9月にスター
トした「皮なしウインナープロジェ
クト」。

タンポポ村の牛渡社長が参加し
た会議は、緊張した雰囲気です。ス
ートしたことを思い出します。し
かし、「家族に安心・安全で美味し
い物を食べさせてあげたい。」とい
う気持ちは組合員、生産者、職員
とそれぞれの立場が違っても共通
した思いでした。

試食と意見交換を繰り返し、
畜産や生産現場、原料や添加物
についての学習を重ねていくこと
で、自分たちの求めるウインナー
の方向性が決まってきました。

商品のコンセプトは「子どもを
対象とした、焼いて美味しい、お
弁当のおかずにはピッタリサイズの
ウインナー」です。子どもを対象
としていますが、家族みんなで美
味しく食べてもらえるものを目指
しました。

ほしいと、Waiわあ祭りや2月の
組合員交流会で試食とアンケー
トの機会を設け、商品名の募集
も行いました。その中でも、子ど
も達の率直な感想や意見は、今
回の開発の大きな力となりまし
た。皆さんの関心も高く、試食や
投票アンケートの参加者数は延
べ約1000名、商品名募集には
55件の応募があり、予想以上に
多くの組合員参加を得ることが
出来、組合員による商品開発への
熱い思いを受け止めながら進め
ることが出来ました。

今回のウインナー開発では、で
きるだけ多くの組合員に関わつて

そして、私たちの新しいウインナ
ーがついに完成しました!いよいよ
5月4日にデビューが決まった新ウ
インナー。その名称は「もぐもぐミ
ニウインナー」です。噛むほどにお
口の中に旨み広がる、一口サイズ
のウインナーをイメージしました。

将来は「あいぷらんど」に選定され
るような、皆さまに長く愛される
商品になつてほしいと、プロジェクト
チームの夢はまだまだ広がります。
組合員の思いがギュッと詰ま
った「もぐもぐミニウインナー」をぜ
ひ食べてみて下さい。



5月4回 デビュー
75g (11本) 198円(税込)



(株)タンポポ村の牛渡美知夫社長(前列中央)と
皮なしウインナープロジェクトメンバー

今年の総代会は 2020年ビジョンのキックオフ！

第28回通常総代会

日時：2016年6月9日（木）
午前9時45分開会 12時閉会

会場：エルパーク仙台ギャラリーホール
三越定禅寺通り館6階
仙台市青葉区一番町4丁目11-1

*2016年度総代の皆さんはご出席ください。
*あいコープみやぎの組合員であれば、
どなたでも傍聴することができます。

年に一度開催される総代会は、組合員の代表である総代が参加し、私たちの生協の事業と活動の方向性と年間の方針を決める場です。例年の議題に加えて今年の総代会では、組合員や生産者の参加を得て一年かけて練り上げてきた「2020年ビジョン」を決めることが重要な議題となっています。

「2020年ビジョン」は、5年後にむけた事業と活動の目標をまとめたものです。「2020年ビジョ

ン」では「食と農」「環境とエネルギー」「地域と福祉」「商品づくり」「事業と組織」という五つの分野に分けて目標を提案しています。生協は事業だけでも活動だけでもうまくいきません。事業と組合員活動が車の両輪となってお互いを支えあうことで前進していくことができます。この両輪をしっかりと結びあわせる軸がビジョンなのです。（ビジョンの詳細はあいあいあ6月号に掲載する予定です。）

ビジョンづくりのために、これまで組合員アンケートを実施し、組合員交流会や地区活動の中でも組合員の思いや夢を集め、生産者も参加したワークショップで中身を深めてきました。多くの組合員に議案書説明会に参加していただき、これまでのビジョン策定の議論の成果を確かめていただきたいと思います。

総代会にはあいコープみやぎの組合員ならば、どなたでも傍聴できます。傍聴の申し込みは組織運営室（担当・豊嶋）まで。

議案書説明会に参加してみませんか

総代会に先立ち、2015年度の報告、2016年度の方針をまとめた総代会議案書の説明会を各地区で開催します。組合員同士の意見交換もできます。総代でない方でも参加できます。参加される場合は、事前にお申込みの上、会場へお越しください。

日程	地区	会場	託児室
5/23(月)	若林	日の出町センター2階会議室	組合員室
5/24(火)	太白	太白区中央市民センター 中会議室	和室 小
5/25(水)	宮城野	宮城野区中央市民センター 第4会議室	和室 2
5/25(水)	仙南	岩沼市中央公民館 第2会議室	第5会議室
5/26(木)	石巻	石巻市保健相談センター3F 研修室	研修室
5/27(金)	泉A	泉区桂市民センター 調理室	和室 2
5/30(月)	青葉B	エルソーラ仙台 研修室	託児室
5/31(火)	泉B	泉区桂市民センター 調理室	和室
6/2(木)	青葉A	エルパーク仙台 セミナーホール2	こどもの部屋
6/2(木)	しおさい	多賀城文化センター 第五会議室	第3和室

開催時刻は
全会場
10:00~12:00



お申込み・お問合せ
☎0120-255-044
組織運営室 豊嶋

《食と農》 わかって食べる仲間をひろげましょう!

私たちは一昨年に、取り扱う農産物の栽培基準を改定し、ネオニコチノイド系農薬排除をはじめとした農薬削減に生産者と共にあらためて取り組み始めました。基準を達成した農産物についてはまんま通信で優ぶらんどマークを表示して組合員にお知らせしています。今年度は優ぶらんど推進の3年目です。生産者の努力を組合員が直接確かめて安全安

心なあいコープの産直農産物の価値を『わかって食べる仲間』を増やしていくために、《食と農》を組合員活動のテーマとして取り組んでいきます。産地訪問、生産者交流、親子参加の体験企画、そして組合員の農作業参加など様々な企画を計画しています。企画ごとに募集のチラシがお手元に配られるので、今年はぜひ参加してみませんか？

産地見学



恒例のながめやま牧場見学ツアー
大きな乳牛に子どもたちは大興奮!



産直産地を訪ねて、農薬削減に取り組む生産者の取り組みを学びましょう。
安全安心な農産物への組合員の期待を生産者に伝える絶好の機会です。



農作業体験



「田んぼに行こう」「畑に行こう」は親子で参加できる農業体験企画です。播種から草取り、収穫まで、圃場で実際にやってみよう!



生産者交流



産地を 知って、見て、体験しに
来て下さい!

組合員の皆さんをお待ちしています。
交流しましょう!!



あいコープの実験牧場「田尻
あいちゃん牧場」では親子で
養豚の作業体験ができます!



七郷の体験圃場
で毎週活動して
います。

組合員の農業体験をあい農委
員会がサポートします。

組合員と
株式会社タンポポ村が
一緒に開発した

もぐもぐミニウインナー 完成までの軌跡

MINI-WIENER

あいコープオリジナルの美味しいPB「皮なしウインナー」を私たちの手でいちから開発しよう!と始まった商品開発プロジェクト。このプロジェクトは、開発コンセプトの立案から商品の完成まで全面的に組合員が主役になって進められた、あいコープならではの商品開発でした。

商品学習を重ね 開発コンセプトを決める

9月からスタートした開発プロジェクトチーム(P T)は、まずウインナーの原料肉や製造工程などを学習。どんなウインナーを目指すのか、開発コンセプトを何度も話し合い、決めました。



各地区委員会へ呼びかけて集まったP Tメンバーは14名。9月から毎月定例会議を行ってきました。



牛渡社長も参加した第3回目の会議で開発コンセプトが決定しました。そのコンセプトとは…



子どもを対象にした、
焼いて美味しい、
お弁当のおかず
ぴったりサイズのウインナー



子どもが好きなウインナーの 味やサイズをさぐる

試食を繰り返し、意見を出し合いながら、たくさん子ども達に試食してもらおう機会を設け、子どもの声をたくさん集めました。5パターンの試作品を経てやっと納得のいくウインナーに近づきました。



10月に開催したWa!わあ祭りでは約500名の方が試作品の食べ比べに参加。その意見も取り入れ、目指す味とサイズをさぐりました。



2月組合員交流会では皮なしウインナープロジェクトキャラバンを展開。参加者にプロジェクトの経緯を伝え、各地で試食を行いました。また、開発中の様子を伝えるプロジェクトニュースも発行しました。



どのシーンでも、試食の主役は子ども達!

新規格皮なしウインナー「もぐもぐミニウインナー」の完成によせて



牛渡美知夫社長

あいコープ組合員から選出された「皮なしウインナー開発プロジェクト」の皆様と共に、開発に当たってきた皮なしウインナーがようやく着地点にたどり着きました。お子様からお年寄りまで、食べやすく安全なもの、また「無添加」であっても美味しさは市販品に負けないものを目指してまいりました。目に見えにくい困難も伴いましたが、あいコープ様の絶大なご支援も頂きながら、「完成」出来ましたことは感謝の念に堪えません。私どもは、皆様の支援とご協力に応えるために、切れ目の無い努力をつづけてまいります。あいコープ様の、規格基準は相当に厳しいものがありますが、これからも皆さんと共に精一杯にがんばってまいります。

株式会社タンポポ村 牛渡美知夫

タンポポ村を見学

タンポポ村では皮なしウインナー製造は手作業で行っていましたが、今回の商品開発に伴い、ピーリングマシンという皮をむく機械を導入しました。P Tは早速タンポポ村を見学してきました。



南相馬市にあるタンポポ村に到着してすぐ見せていただいた「ピーリングマシン」。皮なしウインナーが次々に飛び出してくるようすに目がくぎ付け!!



あいコープのハムやウインナーを作っている工場を見学しました。ここで、新しいミニウインナーが作られるんですね。



見学の後は生ソーセージを作って交流しました

商品名・パッケージを決定

2月に入ってから組合員の皆さんに向けて、商品名を公募しました。また、パッケージデザインもP Tで案を出し合いながら、ついに4月1日、商品名とパッケージが決定しました。

★5月4日デビュー★



商品名『もぐもぐミニウインナー』は小さなお子さんにもぐもぐたくさん食べてほしいね!との思いを込めて決定した名前です。

どんな商品を皆さんにたべてほしいのか、一生懸命考えてやっと出来上がったもぐもぐミニウインナー。これから、皆さんと一緒にたくさんの人に愛されるPBとして育てていきましょう。

連載

BM 全国大会に向けて あいコープ BMの人々



BM協会 理事長
伊藤幸蔵

今年の第26回 BMW 技術全国交流会は11月18日~19日に宮城県松島町で開催されます。テーマは現在実行委員会(西塚委員長)において検討中ですが、キーワードとして、「震災から5年」「復興はまだだ、震災を乗り越え伝えたい事」「食物工場が農業復興のイニシア(!?)」「再生、循環へ」等々が出されており、このことからまだ課題が山積し、何も終わっていないことが明らかです。風化させず、前を向いて進むためにも、全国の仲間に見て、感じ、共に考え、行動していく機会としていただきたいと考えています。BMW 技術は自然の循環型の浄化システムから技術を学び農業・環境・社会など様々な分野について理解を深め、「技術と理念は両輪」を実現し、地域・そして全国の仲間とより良い未来を創造していきたいと想い活動しています。是非ご参加ください。

B MW技術とは

B MW技術のBはバクテリア(微生物)、Mはミネラル(鉱物)、Wはウォーター(水)の頭文字です。バクテリアは動物の死骸や枯れ葉を餌として分解し、水と土につくります。この自然浄化作用により「生態系の循環」が保たれています。BMW 技術は自然の自浄作用をモデルに、農畜産物の排せつ物や残さなどのバイオマスを「生き物により水、よい土」に変える技術です。

ネオニコ・除草剤・土壌消毒剤不使用
新基準達成へのチャレンジ応援!



支援金随時受付中!

注文用紙に申込番号と口数を記入してご提出ください。

申込番号 000860
1口 500円

申込番号 222245
1口 500ポイント



誰もが安心して

暮らせる社会を

ジョイケア
ケアメイト研修会報告

ケアメイト活動に参加しませんか

3月16日(水)日立システムズホールにて、鍋布団講座と今年度まとめの「ケアメイト研修会」を行いました。

ケアメイト研修会は年に3回程度、自分たちの暮らしやケアに役立つことを学びながら、たすけあい・集団託児ケアで良かったこと、困ったことなど出しかつて話しあっています。

今回も活発に意見交換が行われ、夏の草取り作業についてや、依頼家庭の掃除のポイントなど、依頼側がどこまで求めているかによって多様な対応が望まれる事が確認出来ました。時間が足りずまだ話し足りない様子でしたが、これからも力を合わせ少しでも良いケア活動になればと思います。

ケアメイトとは、たすけあい・集団託児・被災地支援など日常のちよつとした困りごとを手助けする組合員です。組合員が組合員を支え合う仕組みがジョイケアシステムです。



鍋ふとんを習いながら意見交換

ジョイケア事務局:022-284-7277
9:00~17:00 (土日祝日除く)

組合員であればいつでも登録可能です。少し時間に余裕がある・子供が幼稚園や学校に行っている間などお手伝いしてみませんか?登録はとても簡単です。「やってみようかな?」と思ったらジョイケア事務局までお問い合わせください。

◆登録までの流れ◆

- ①事務局へ問い合わせ
 - ②日の出町センターにて研修
 - ③ケアメイト登録
 - ④依頼にもとづいて活動
- ケア金として1時間700円と交通費があいコープの商品代金と相殺で支給されます。

3/15 (火)

報告

泉A地区企画 「春のぼたもち」

春のぼたもちで

おなかも心も満たされました



紫、きな粉の黄色、あんこの黒...と、どれから食べたらいかに迷ってしまうくらい綺麗でした。

この他に、野菜の旨味たっぷりのほうとう(なんとトマト入り!)、古代米のスイーツもいただきました。

春の「ぼたもち」、秋の「おはぎ」は有名ですが、夏と冬にも呼び名があるなど、小野寺泰子さんの楽しいトーク、美味しい物を囲んでの皆さんのおしゃべりにお腹も心も満たされた楽しいひと時でした。

泉A地区委員 千葉麻理子

組織概要

(2016年3月分)

【組合員数】	14,334名
【供給高】	202,471千円
【一人実利用高】	5,004円/週
【出資金】	1,071,434千円

2016年4月1日(金)

理事会議事録抄

▼2016通常総代会会上程する議案項目など招集通知の内容を確認した。▼総代会会上程する一号議案「2015年度活動報告」、二号「2020年ビジョン」、三号「2016年度活動方針」の策定へ向けて協議した。▼四号「役員選任」、六号「監事監査規則承認」の内容を確認した。▼2016「県内三産地交流」企画書、石けん環境委員会主催学習会企画書、GM学習講演会企画書を承認した。▼2016組合員活動の年間計画と役割分担について協議した。▼今後のお茶っけア支援についての提案書を承認した。▼PBミニウインナー開発に係る最終企画書、PBこだわりのつゆ「再開発に係る最終企画書」を承認した。▼「あいちちゃん牧場の豚肉セット」供給企画書を承認した。



● 農民の孫、田舎の労働者の息子として都市を目指したがリターン。地方に向かって最終駅。理事長 小野瀬

『豊かさ』を求める気持ちは誰もが同じ、でもそれは健康や命を脅かすものであってはならないと思います。

3月27日、晴れ渡った空のもと、女川原発の再稼働に反対するノーニョクスパレードに参加して来ました。全く収束しない福島原発事故を横目に、性懲りもなく、そして今なお苦しむ人々の心を無視して原発を再稼働させようとする政府に、怒りを抱く約600名が集まり、一番町の街を「原発要らない!」「女川原発再稼働するな!」と声を合わせ歩きました。同じことを望む者の集まり、そのパワーは『心強い』の一言でした。

原発再稼働は深刻な問題であり、深刻な顔で語るべきもの。でも、深刻ばかりでは人の心は動かない。美しい歌声や、あいこープ理事も参加の『みやぎ割烹着〜ず』のはじけるダンス!

パレード前のステージを見た参加者は、明るく前向きな気持ちで、未来を夢見て、脱原発を叫ぶことができたと思います。

『豊かさ』は安全の上に成り立つべき。危うい豊かさはまやかします。それを実感し、今後のあいこープでの活動にも自信を持って取り組みたいと思う一日でした。

脱原発委員 鈴木真奈美

3.27 NO NUKES PARADE! 参加報告 原発イラナイ 命が大事



みやぎ割烹着〜ず

4月14日、熊本県熊本地方を震源とする地震があり、その後も続く巨大な揺れで被害は拡大する一方です。私たちも5年前、東日本大震災を経験していますが、大きな余震が絶えず、間もなく続く恐怖は計り知れません。お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りすると共に、現地で不安を抱えて毎日過ごす皆さんの気持ち、少しでも和らぐ瞬間がたくさんありますように。そして私たちは、可能な支援をしっかりと行っていきたいと思います。

広報担当理事 高野 恵美子

編集後記

2020年ビジョンに向けて 職員が描くこれからのあいこープ



私は、以前接客に厳しい企業でアルバイトをしていたことがあり、あいこープに入ってからその経験を活かして仕事をするよう心がけています。あいこープは配送業務を他企業に委託することなく、生協職員が配達をしています。だからこそ、きちんとした対応を心がけ、どこにも負

けない配送担当の接遇レベルを実現したいと思います。この機会に、改めて自分の行動を見直し、今後組合員さんの更なる信頼獲得と自分の対応スキルを磨いていきたいと思っています。

事業部職員 大友佑介

●機関紙あいあいあいのご意見・ご感想

組合員番号、氏名、電話番号をお書きの上、
配送もしくはFAX (022-284-6973) にて、
あいこープみやぎ理事会へ広報宛にお送り下さい。

組合員の皆さんの『つばやき』も大募集中!

ジョイケア NEWS

ジョイケアシステムは、あいこープみやぎ独自の地域福祉政策で、組合員全員の拠出金(100円/月)によって成り立っている助け合いの仕組みです。社会福祉法人「みんなの輪」、NPO法人「よつてがいん」、ビッグイシューへの支援など、地域福祉にも役立てられています。

個人で利用できるサービスもあり、組合員同士の助け合いやケアメイトによる集団託児なども多く利用されています。

組合員が利用できる電話相談

- 5/10 年金相談**
相談員：社会保険労務士 兵藤政行氏
相談時間：13:30～15:30
- 5/10 法律相談**
相談員：弁護士 松澤陽明氏
相談時間：13:30～15:30
- 5/17 ぐらしの相談**
相談員：消費生活専門相談員 加賀淳子氏
相談時間：10:30～12:30
- 5/17 子ども相談**
相談員：宮城教育大学教授 菅井裕行氏
相談時間：10:00～12:00
- 5/20 思春期相談**
相談員：臨床心理士・スクールカウンセラー 北條貴子氏
相談時間：9:30～11:30

電話相談のお申込みは
ジョイケア事務局へ

受付専用
022
284-7277

平日 9:00～17:00

◎各相談窓口前週の金曜日までに予約して下さい。随時受け付け可能です。

◎予約して頂いた方には、相談日に相談員からお電話します。

ジョイケア利用状況 (2016年2月分)

ささえあい(保障)	0件
たすけあい(ケア)	28件
集団託児	28件
慶弔・出産	10件
電話相談窓口	6件
計	72件

組合員が個人で 利用できるサービス

- 1 たすけあい
- 2 集団託児
- 3 電話相談
- 4 ささえあい
- 5 慶弔



◎お引越しシーズン。新しいお隣さんに、ぜひあいこープをオススメしてね。 泉A地区 砂子

父がつくったぶえんずし、獅子舞にさした鯛の身。土地に根ざした食と四季について、記憶を自在に行き来しながら多彩なこぼれつつの豊穣のエッセイ。



シリーズ ヨーコさんの食の本棚⑩

生協あいコープみやぎ顧問 吉武洋子

「食べごしらえ」 おままごと

石牟礼 道子 著

2012年 中公文庫 590円+税

水俣病の被害者家族が生産した
減農薬の甘夏で作っている
マーメイドを是非どうぞ



ガイアみなまた あまなつマーメイド
5月3回まなま通信で取り扱っています

こんな本もどうぞ！

「椿の海の記」

石牟礼道子著 河出文庫 2013年刊 918円

石牟礼道子さん、ご存知のように「苦界浄土」で水俣病を社会的問題として広く認識させた作家です。石牟礼さんは子どもの頃の思い出も沢山書いておいてですが、この本はその中でも「食」への想いです。

姉が亡くなって暫く、私はニラ卵が作れませんでした。姉の作るニラ卵は圧倒的にニラが多く、私のそれは卵が多かったのです。姉は「あんたのは卵ニラだね」と笑ったものでした。春になると、蓬を摘みに行ききました。幼い頃は母と一緒に、少し大きくなると姉妹だけで摘みに行ったものです。摘んだ蓬で母が作ってく

れる草餅やお団子は摘み草の楽しさを倍増させるものでした。

この本は、石牟礼さんが生まれ育った天草そして水俣の風土が育んだ自然の恵み、決して贅沢でも豪華でもありませんが、新鮮な素材を生かした素朴な料理が並んでいます。父さまが作る「ぶえんずし」母さまが作る「草餅」「田植えの煮物」お屠蘇やおせち等の料理の数々、この本には、四季折々の食べ物を大切に作り、家族や友人と分かち合いたい詰まっています。美味しそうな写真を見るだけでも幸福（口福？）になります。

Calendar

今後のイベント

5/21(土) あい農委員会
田んぼに行こう

5/28(土) あい農委員会
畑に行こう

6/22(水) GMナタネ調査報告/学習会
印鑰智哉氏講演会

場所/ エルパーク仙台 セミナーホール
時間/ 10時~12時

7/12(火) 環境学習会
天笠啓祐氏講演会

場所/ 日立システムズホール エッグホール
時間/ 10時~12時

5/23~6/2

議案書説明会

10会場で開催
日程は本紙2ページをご覧ください。

6/9(木)

2016年度 通常総代会

場所/ エルパーク仙台 ギャラリーホール
時間/ 9:45~12:00

総代でない方でも、傍聴することができます。

地区委員さん募集中！

一定例会見学も受付中ー

地区委員会は

楽しい！
おいしい！
学べる！！

あいコープの仲間だから
本音トークができます。

お問い合わせ先

☎ 0120-255-044

Fax 0120-849-324

Email soshiki@mamma.coop

(担当：組織運営室長 豊嶋)

